# 平成26年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月13日


上場会社名　　藤倉ゴム工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5121　　ＵＲＬ　http://www.fujikurarubber.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）中　光好
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役管理本部長　　（氏名）神山　幸一　　ＴＥＬ　03-3527-8111

四半期報告書提出予定日　　平成25年11月14日　　配当支払開始予定日　平成25年12月５日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第２四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年３月期第２四半期 | 13,927 | 9.1 | 601 | － | 706 | － | 2,550 | － |
| 25年３月期第２四半期 | 12,764 | △4.4 | 1 | △99.5 | △80 | － | △91 | － |

（注）包括利益　26年３月期第２四半期　3,359百万円（－%）　25年３月期第２四半期　13百万円（－%）

| | １株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年３月期第２四半期 | 129.75 | － |
| 25年３月期第２四半期 | △4.67 | － |

（２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年３月期第２四半期 | 29,134 | 18,669 | 64.1 |
| 25年３月期 | 26,114 | 15,388 | 58.9 |

（参考）自己資本　26年３月期第２四半期　18,669百万円　25年３月期　15,388百万円

２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年３月期 | － | 4.00 | － | 4.00 | 8.00 |
| 26年３月期 | － | 5.00 | | | |
| 26年３月期（予想） | | | － | 5.00 | 10.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　有
詳細につきましては、本日別途開示いたしました「特別利益の発生、通期連結業績予想の修正及び剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧下さい。

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 28,000 | 8.0 | 1,200 | － | 1,600 | － | 3,100 | － | 157.68 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有
詳細につきましては、本日別途開示いたしました「特別利益の発生、通期連結業績予想の修正及び剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧下さい。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年３月期２Ｑ | 23,446,209株 | 25年３月期 | 23,446,209株 |
| ②　期末自己株式数 | 26年３月期２Ｑ | 3,786,274株 | 25年３月期 | 3,786,202株 |
| ③　期中平均株式数（四半期累計） | 26年３月期２Ｑ | 19,659,943株 | 25年３月期２Ｑ | 19,660,135株 |

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 6
（第２四半期連結累計期間） …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等） …… 10

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和政策により円安及び株高が進行し一部の輸出関連企業及び製造業に業績回復の兆しが見られ、さらに2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催の決定に伴い景気高揚への期待感が高まり消費マインドも改善傾向となりました。しかし、平成26年４月に予定されている消費税増税による可処分所得減少への懸念、また欧州の財政不安の長期化や新興国経済の成長鈍化による海外景気の下振れ等、依然として不安の残る状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、海外を含めた生産及び販売展開、新製品の開発についてより強化すべく連結子会社 FUJIKURA COMPOSITES HAIPHONG, Inc.（ベトナム・ハイフォン市）において第二工場を建設することを決議しました。

これらの結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は139億２千７百万円（前年同四半期比9.1%増）、営業利益は６億１百万円（前年同四半期比６億円増益）、経常利益は７億６百万円（前年同四半期は経常損失８千万円）となりました。

さらに、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故に起因した損害の賠償のうち一部合意のあったものについて特別利益に計上しましたこと等により、四半期純利益は25億５千万円（前年同四半期は四半期純損失９千１百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 産業用資材

主力の工業用品部門は、円安の影響を受け自動車及び住宅関連製品の受注が国内及び海外市場において好調に推移したため増収増益となりました。制御機器部門では、液晶・半導体関連市場が好調だったため増収増益となりました。電気材料部門は、電力及び情報通信関係の設備投資が減少し、受注が伸び悩んだため減収減益となりました。

この結果、売上高は84億８百万円（前年同四半期比9.5%増）、営業利益は３億８千６百万円（前年同四半期比３億５千１百万円増益）となりました。

② 引布加工品

引布部門は、エレクトロニクス関連製品の低迷により受注が減少したため減収減益となりました。印刷機材部門は、国内における出版市場の縮小傾向の影響はあったものの、海外において印刷用ブランケットの販売が好調だったこと、また円安の効果もあり増収増益となりました。加工品部門は、舶用品関連製品において国内の造船市場の縮小により前年に比べ減収となったものの、海外においては好調だったため増益となりました。

この結果、売上高は23億６千８百万円（前年同四半期比3.8%増）、営業利益は１億６千４百万円（前年同四半期比１億５千６百万円増益）となりました。

③ スポーツ用品

ゴルフ用カーボンシャフト部門は、消費マインドの改善、また基幹モデルの『Motore Speeder』及び『MCI』の試打会を全国各地にて大々的に行い、消費者の好評を得られたことにより増収増益となりました。アウトドア用品部門は、富士山の世界文化遺産登録記念に伴う登山ブームの影響もありシューズ関連商品の売上が好調だったものの、円安の影響を受け輸入商品のコストが上昇したため増収減益となりました。

この結果、売上高は28億５千６百万円（前年同四半期比12.5%増）、営業利益は２億２千５百万円（前年同四半期比53.9%増）となりました。

④ その他

物流部門は、荷動きが増加したため増収となったものの、燃料代の高騰により減益となりました。

この結果、売上高は２億９千３百万円（前年同四半期比10.5%増）、営業利益は２千８百万円（前年同四半期比17.4%減）となりました。

### （２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、30億１千９百万円増加の291億３千４百万円となりました。また、負債合計は前連結会計年度末と比較し、２億６千１百万円減少の104億６千４百万円となりました。純資産は186億６千９百万円となり、これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の58.9%から64.1%に上昇いたしました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月14日に公表いたしました業績予想のうち、通期連結業績予想を下表のとおり修正いたしました。

（単位：百万円）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| 前回発表予想（Ａ） | 27,000 | 800 | 1,000 | 2,200 | 111円90銭 |
| 今回修正予想（Ｂ） | 28,000 | 1,200 | 1,600 | 3,100 | 157円68銭 |
| 増減額（Ｂ－Ａ） | 1,000 | 400 | 600 | 900 | ― |
| 増減率（％） | 3.7 | 50.0 | 60.0 | 40.9 | ― |
| （ご参考）前期実績（平成25年３月期） | 25,928 | △85 | 17 | △266 | △13円53銭 |

具体的な内容につきましては、本日（平成25年11月13日）公表しております「特別利益の発生、通期連結業績予想の修正及び剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧下さい。

## ２．四半期連結財務諸表

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,447,941 | 4,560,631 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,688,526 | 6,851,519 |
| 有価証券 | － | 681,610 |
| 商品及び製品 | 1,918,430 | 2,215,660 |
| 仕掛品 | 1,959,239 | 1,988,545 |
| 原材料及び貯蔵品 | 560,146 | 571,256 |
| その他 | 1,765,117 | 1,017,103 |
| 貸倒引当金 | △23,093 | △18,936 |
| 流動資産合計 | 15,316,308 | 17,867,392 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,213,739 | 3,213,035 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 2,047,847 | 2,491,995 |
| 土地 | 3,171,423 | 3,176,388 |
| 建設仮勘定 | 272,593 | 230,198 |
| その他（純額） | 252,684 | 260,282 |
| 有形固定資産合計 | 8,958,289 | 9,371,900 |
| 無形固定資産 | 180,340 | 198,331 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 1,671,665 | 1,709,484 |
| 貸倒引当金 | △12,282 | △13,106 |
| 投資その他の資産合計 | 1,659,383 | 1,696,378 |
| 固定資産合計 | 10,798,013 | 11,266,610 |
| 資産合計 | 26,114,322 | 29,134,002 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成25年３月31日） | 当第２四半期連結会計期間<br>（平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,130,745 | 2,027,536 |
| 短期借入金 | 4,489,769 | 4,398,263 |
| 未払法人税等 | 96,467 | 400,846 |
| 賞与引当金 | 257,975 | 269,445 |
| その他 | 1,005,036 | 828,133 |
| 流動負債合計 | 7,979,993 | 7,924,226 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,222,240 | 938,912 |
| 退職給付引当金 | 814,505 | 848,264 |
| 環境対策引当金 | 42,467 | 42,467 |
| 資産除去債務 | 20,800 | 20,800 |
| その他 | 645,846 | 689,564 |
| 固定負債合計 | 2,745,859 | 2,540,007 |
| 負債合計 | 10,725,852 | 10,464,233 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,804,298 | 3,804,298 |
| 資本剰余金 | 3,230,719 | 3,230,719 |
| 利益剰余金 | 9,860,917 | 12,333,229 |
| 自己株式 | △1,556,428 | △1,556,449 |
| 株主資本合計 | 15,339,505 | 17,811,798 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 143,670 | 238,797 |
| 繰延ヘッジ損益 | － | 1 |
| 為替換算調整勘定 | △94,707 | 619,171 |
| その他の包括利益累計額合計 | 48,963 | 857,970 |
| 純資産合計 | 15,388,469 | 18,669,768 |
| 負債純資産合計 | 26,114,322 | 29,134,002 |

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 12,764,890 | 13,927,211 |
| 売上原価 | 10,432,515 | 10,859,033 |
| 売上総利益 | 2,332,374 | 3,068,177 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 186,329 | 193,722 |
| 給料及び手当 | 790,836 | 819,285 |
| 賞与引当金繰入額 | 79,746 | 76,529 |
| 退職給付費用 | 58,139 | 47,210 |
| 減価償却費 | 46,953 | 56,454 |
| 開発研究費 | 185,424 | 205,121 |
| その他 | 983,546 | 1,068,150 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,330,975 | 2,466,473 |
| 営業利益 | 1,399 | 601,703 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 15,115 | 8,651 |
| 受取配当金 | 29,364 | 15,067 |
| 受取賃貸料 | 12,343 | 12,349 |
| 為替差益 | － | 90,005 |
| その他 | 76,163 | 76,344 |
| 営業外収益合計 | 132,986 | 202,417 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 22,929 | 14,361 |
| 有価証券評価損 | － | 19,000 |
| 賃貸収入原価 | 3,481 | 4,900 |
| 為替差損 | 67,372 | － |
| その他 | 121,021 | 58,984 |
| 営業外費用合計 | 214,805 | 97,245 |
| 経常利益又は経常損失（△） | △80,419 | 706,876 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | － | 2,542 |
| 受取補償金 | 195,910 | 2,943,812 |
| 特別利益合計 | 195,910 | 2,946,355 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 32,099 | － |
| 特別損失合計 | 32,099 | － |
| 税金等調整前四半期純利益 | 83,391 | 3,653,231 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 109,062 | 394,270 |
| 法人税等調整額 | 66,043 | 708,007 |
| 法人税等合計 | 175,105 | 1,102,278 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △91,714 | 2,550,952 |
| 四半期純利益又は四半期純損失（△） | △91,714 | 2,550,952 |

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△） | △91,714 | 2,550,952 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △77,651 | 95,126 |
| 繰延ヘッジ損益 | △379 | 1 |
| 為替換算調整勘定 | 183,451 | 713,879 |
| その他の包括利益合計 | 105,420 | 809,006 |
| 四半期包括利益 | 13,705 | 3,359,959 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 13,705 | 3,359,959 |

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 83,391 | 3,653,231 |
| 減価償却費 | 543,236 | 518,289 |
| のれん償却額 | 2,117 | 2,632 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △1,160 | △5,992 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 347 | 11,470 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 96,246 | 33,353 |
| 受取利息及び受取配当金 | △44,480 | △23,718 |
| 支払利息 | 22,929 | 14,361 |
| 為替差損益（△は益） | 125,460 | △69,407 |
| 有価証券評価損益（△は益） | － | 19,000 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | － | △2,542 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 32,099 | － |
| 有形固定資産除却損 | 6,077 | 5,068 |
| 受取補償金 | △195,910 | △2,943,812 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 84,556 | 70,940 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △165,030 | △174,095 |
| 前払費用の増減額（△は増加） | 14,415 | △24,305 |
| その他の流動資産の増減額（△は増加） | △79,593 | 81,965 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 76,828 | △250,135 |
| 未払金の増減額（△は減少） | △172,664 | △105,021 |
| 未払費用の増減額（△は減少） | △97,081 | △30,076 |
| その他の流動負債の増減額（△は減少） | 3,170 | △42,950 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △94,777 | 16,744 |
| その他の固定負債の増減額（△は減少） | 2,423 | 5,267 |
| その他の負債の増減額（△は減少） | 4,327 | 9,719 |
| その他 | 6,133 | 11,715 |
| 小計 | 253,062 | 781,703 |
| 利息及び配当金の受取額 | 45,711 | 22,451 |
| 利息の支払額 | △22,973 | △14,317 |
| 補償金の受取額 | 195,910 | 2,943,812 |
| 法人税等の支払額 | △142,613 | △103,330 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 329,098 | 3,630,319 |

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成25年４月１日<br>至　平成25年９月30日） |
|---|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | － | △500,000 |
| 有価証券の償還による収入 | 300,000 | － |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,118,219 | △552,730 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △21,545 | △11,857 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △66 | △100,079 |
| 投資有価証券の売却による収入 | － | 8,638 |
| 貸付けによる支出 | △34,200 | △21,564 |
| 貸付金の回収による収入 | 36,681 | 25,135 |
| その他の支出 | △8,444 | △46,430 |
| その他の収入 | 9,329 | 55,442 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △836,464 | △1,143,446 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | △540,451 | △374,833 |
| 長期借入れによる収入 | 500,000 | － |
| 長期借入金の返済による支出 | △375,000 | － |
| 自己株式の取得による支出 | － | △20 |
| 配当金の支払額 | △98,222 | △78,581 |
| リース債務の返済による支出 | △6,485 | △7,110 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △520,159 | △460,545 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 13,890 | 86,361 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △1,013,634 | 2,112,689 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,724,864 | 2,447,941 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,711,229 | 4,560,631 |

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額（注）１ | 四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 産業用資材 | 引布加工品 | スポーツ用品 | その他 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,677,972 | 2,282,298 | 2,539,493 | 265,126 | 12,764,890 | ― | 12,764,890 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | ― | ― | 98,018 | 98,018 | △98,018 | ― |
| 計 | 7,677,972 | 2,282,298 | 2,539,493 | 363,145 | 12,862,909 | △98,018 | 12,764,890 |
| セグメント利益 | 34,881 | 7,833 | 146,704 | 34,360 | 223,779 | △222,380 | 1,399 |

（注）１　セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去219千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△222,600千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額（注）１ | 四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注）２ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 産業用資材 | 引布加工品 | スポーツ用品 | その他 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,408,968 | 2,368,613 | 2,856,540 | 293,088 | 13,927,211 | ― | 13,927,211 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | ― | ― | ― | 64,555 | 64,555 | △64,555 | ― |
| 計 | 8,408,968 | 2,368,613 | 2,856,540 | 357,644 | 13,991,767 | △64,555 | 13,927,211 |
| セグメント利益 | 386,585 | 164,160 | 225,760 | 28,370 | 804,876 | △203,172 | 601,703 |

（注）１　セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去216千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△203,388千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。